



白石市と白石区の隊員からなる片倉鉄砲隊の火縄銃演武（川下公園会場）



様々な屋台が並ぶ屋内外の展示スペース

また、屋内外の展示スペースでは、町内会や子ども会などが、くじやストラックアウトなどが楽しめる屋台や、やきとりやフライドポテトなどの飲食の屋台を出店し、多くの区民が列を成していました。

さらに、別会場の川下公園では、白石城主・片倉家の砲術などを伝承している宮城県白石市と白石区の隊員からなる「片倉鉄砲隊」が、甲冑（かっちゅう）武者姿で、黒色火薬を使用した火縄銃の発砲演武を行いました。大きな発砲音とともに、銃口からの煙が立ち込めると、会場から大きな歓声と拍手が沸き上がりました。

白石区ふるさとまつりには、約200名もの地域の皆さまにスタッフやボランティア等としてご協力いただきました。無事終えることが出来ましたのも、ご協力いただきました皆さまのお力添えによるものです。この場をお借りしてお礼申し上げます。

次回は記念すべき第50回目を迎えます。区民の皆さまに楽しんでいただけるよう企画や運営に努めてまいります。

ふるさと会活動報告

白石区中学生の主張発表会

〜表現豊かに熱弁〜

令和6年10月12日、白石区民センターで、「白石区中学生の主張発表会」を開催しました。この発表会は、中学生が自ら考えたことを自ら発表する力を養ってもらうことと、昭和45年に中学生の弁論大会として始まったもので、今回で55回を迎えました。昨年同様、宮城県白石市と、登別市のそれぞれで開催された弁論大会で優秀な成績を収めた中学生4名を招待し、特別発表をしていただきました。

白石区の中学生たちは、「夢」のある人生、本物の宝物、などそれぞれが考えたテーマで自分の考えを表現豊かに主張をしました。来場者からは、中学生の柔らかく瑞々しい感性に心を打たれました、といった感想も寄せられ、好評のうちに閉会となりました。

また、11月には3年生の部最優秀賞の細川優菜さん（日章中学校）と優秀賞の佐々木萌花さん（白石中学校）を白石市に派遣し、白石市立福岡中学校での交流や白石市副市長への表敬訪問など、白石区と白石市の友好を更に深めたほか、6月には、昨年度の2年生の部入賞者2名を登別市少年の主張大会に派遣し、特別発表を行いました。



3年生の部最優秀賞
細川 優菜さん



白石市立福岡中学校
の生徒と記念撮影

月寒川にぎわい

川まつり

〜川で遊ぶ機会を子どもたちに〜

令和6年7月27日、当会などで構成する実行委員会が「月寒川にぎわい川まつり」を開催しました。このイベントは、子どもたちに身近に自然と接する機会と親子のふれあいの場を提供し、さらには自然環境について考えるきっかけをつくらうと開催されており、今回で29回を迎えました。

当日は、好天のもと、親子連れなど約750人が参加。子どもたちは「月寒川探検隊」として元気に川を探検したり、うお釣りやボート・チューブ乗り、すいか割り、水力発電実験などで夏の日を満喫していました。



月寒川探検隊の様子